

利根中央病院

病院

だより

第9号  
2006年4月

企画発行 利根中央病院地域連携室  
〒378-0053 群馬県沼田市東原新町1855-1  
電話 0278-22-4325(直通) FAX 0278-22-4393  
URL <http://www.tonehoken.or.jp/>  
E-Mail [master@tonehoken.or.jp](mailto:master@tonehoken.or.jp)

理念と方針

**理念** 安心と安全、参加と協同  
患者中心のチーム医療

**方針** ☆救急体制の充実、いつも安全確認  
絶やさぬ笑顔  
☆診療情報提供と共に作る診療計画  
☆広げよう人と人との結びつき  
すすめよう健康づくりまちづくり



話題

「病院建替え」に期待する 院長 都築 靖

「NST専門療法士 外部研修受け入れについて」  
栄養療法委員会委員長 田村政昭

— 研修医紹介 —

小内理人、長島 稔、立石 渉、守屋真吾

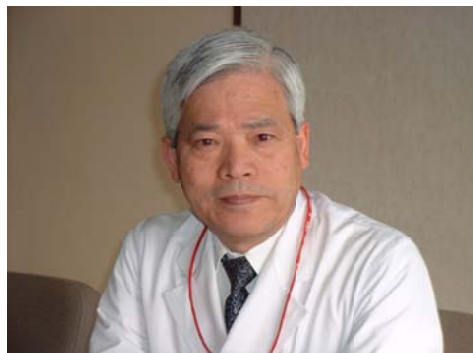
— 新任医師紹介 —

内科	石山延吉、土田浩之、石田克敏
小児科	鈴木雅登、溝口史剛
整形外科	米本由木夫、小林亮一
産婦人科	清水和子
皮膚科	山田和哉
眼科	海野朝美

—すべて新築か 部分改修か—

## 病院建替えに 期待する

利根中央病院 院長 都築 靖



「病院建替え」と一口に言うが中身は何か。二つある。一つは病院が外来部門、病棟部門を含めて、全て新築になるのか。他の一つは、病院の部分改修なのか、という点である。

結論は、上記のどちらでもなく、その中間的性格をもつものである。改築するのではなく新築するのであるが、現状の機能と規模を、全て新築を機会に含む事は、不可能であることを理解して欲しい。

理由は、①病棟部門の敷地として予定している旧土木事務所跡地は3,700㎡で、且つ第一種住居地域のため、5階以上の高層化は不能である。②総原資が約50億円と限られている点である。従って、現在の病棟部門を一部現状に残しつつ、250床程度の病棟を移転新築するという事である。そのために、外来部門や病棟部門の一部は、現敷地上にそのままにして、数年後に新外来を建築することになるだろう。病院丸ごと新築でないのは残念な事だが、現今の医療情勢から判断をして、これ以上の無理は出来ない。当面「病院機能評価」で指摘された「患者さんの住居環境」の改善、プライバシーへの配慮、安全安心の医療の提供を最優先に、一つ一つ「より質の高い医療」を目標に、今後20～30年の医療内容の向上に対応可能な医療施設にすることが喫緊の課題なのである。

利根沼田の地域住民に支えられてきた病院にゴールはない。「病院建替え」に対し、数千に上るアンケートや積極的な提案をもとに、地域医療の殿堂たる病院を建てたいものである。

## 新任医師紹介

### 整形外科医師



米本由木夫

4月より赴任して参りました。皆様のお役に立てる様頑張りますのでよろしくお願い致します。



小林亮一

4月より赴任して参りました。地域医療に貢献できるよう最大限の努力致します。

### 産婦人科医師



清水和子

4月より赴任して参りました。かかりやすい産婦人科医をめざしております。よろしくお願い致します。

### 皮膚科医師



山田和哉

4月より皮膚科を担当させて頂いております。皮膚の悩みがあればお気軽に御相談頂ければと思います。よろしくお願い致します。

### 眼科医師



海野朝美

4月より赴任して参りました。地域の皆様の眼の健康にお役に立てるよう頑張ります。眼の悩みがあれば受診してください。



### よろしく お願いします

組合員さんをはじめ、地域の皆様のお力になれるよう、頑張ります。お気軽に声をかけていただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。

# 新任医師紹介

## 内科医師



医長 石山延吉

4月より赴任して参りました内科の石山です。糖尿病や甲状腺疾患を中心に診察させていただきます。宜しくお願い致します。



土田浩之

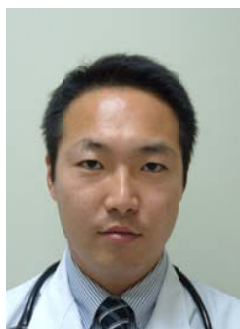
本年度から消化器担当させていただきます。少しでもお役に立てるようがんばりますのでよろしく願い申し上げます。



石田克敏

2年ぶりに当院勤務となりました。消化管疾患を中心に診療させていただきます。地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

## 小児科医師



鈴木雅登

原町赤十字病院から異動して参りました。今年で小児科10年目になります。専門は小児科一般・アレルギーです。

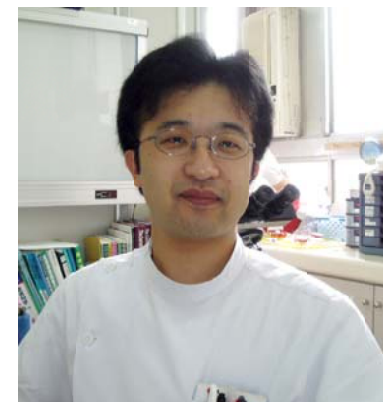


溝口史剛

4月より当院勤務となりました。群馬県に住み10年以上経ちますが沼田は初めてです。地域の人々のため頑張ります。



## NST専門療法士 外部研修受け入れ



利根中央病院栄養療法委員会  
委員長 田村政昭

近年、全国の多くの医療施設で栄養療法チーム（以下NST）が活動するようになり、栄養療法の重要性が注目されております。さらに本年4月の診療報酬改定から「栄養療法加算」として、NSTの活動が評価されるようになりました。当院では平成16年4月より本格的なNST活動を開始、平成17年2月に日本静脈経腸栄養学会認定の教育認定施設を取得しました。

NST専門療法士は日本静脈経腸栄養学会が認定する資格で、静脈栄養・経腸栄養を用いた臨床栄養学に関する優れた知識と技能をもつ医療従事者のことです。すでにNST看護師2名が資格を取得し、さらに栄養士、薬剤師、臨床検査技師が資格獲得を目指しております。この専門療法士の受験資格を得るには、教育認定施設にて合計40時間の研修を修了する必要があります。

当院では平成18年6月7日（水）～7月5日（水）まで毎週水曜日に研修を行います（計5回）。時間は午前9時～午後5時までの8時間です。参加を希望される方は、当院地域連携室までご連絡ください。



詳細は日本静脈栄養学会ホームページで  
<http://www.jspen.jp/top.html>

# 当院研修医紹介

研修医の方々の豊富とご挨拶です。2年間よろしくお願い致します。

## 群馬の医療向上のために

はじめまして。小内理人と申します。この春、琉球大学を卒業し、医師としての第一歩を利根中央病院で歩みだすこととなりました。当初は、沖縄との気候の違いに戸惑いを感じましたが、地域の人々のあたたかさや優しさに触れ、この地ではたらく決意をさらに強くしました。利根・沼田地域のみならず、群馬県の医療向上のために役に立てるようにがんばっていきつくりたいです。どうぞよろしくお願い致します。



小内 理人

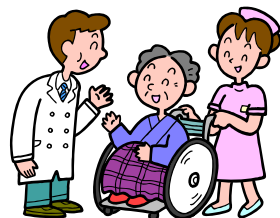


## 早く住民の方々と馴染みたい



長島 稔

4月1日より当院にてお世話になる新研修医の長島稔です。沼田に来るのは初めてで僕にとっては見るものすべてが新鮮です。今は早く沼田の生活に慣れ、地域の住民の方々となじむことができれば良いなと思っております。研修の方もなかなか不慣れなことも多く、みなさんの足を引っ張ってしまうこともあるかもしれませんが、必死についていければと思います。二年間どうぞよろしくお願い致します。

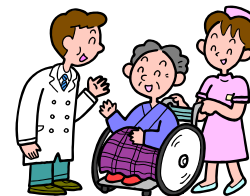


## 暖かく見守って下さい <( )>

4月より利根中央病院で研修医として働く事になりました立石です。医師としては全然未熟なので、みなさんに大変迷惑をかけてしまうかもしれませんが一生懸命努力していきつくりたいので暖かく見守ってくださると嬉しいです。利根保健生活協同組合によって出来ている病院の一員として、利根地域の医療に少しでも貢献できるように、また地域の皆さんとたくさん会う機会を持てるように2年間頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。



立石 渉



## 良かったと思える研修したい



守屋 真吾

これから1年間、麻酔科、救急、内科、外科を中心に研修させて頂くことになりました守屋真吾です。今現在は、医療人の一員として踏み出すことが出来るという喜びの一方で、患者様の命や健康に介入して行くということの重大さに対する大きな不安でいっぱいです。皆様にはご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、できるだけ多くのことを吸収し、利根中央病院で研修をさせて頂いて本当によかったと思えるようがんばりますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。

